

資料 1

令和5年度 事業報告書(案)

社会福祉法人
上野原市社会福祉協議会

目 次

I 事業の概要P	1
II 実施事業P	3
1 法人運営P	3
2 福祉活動推進事業P	5
3 地域福祉サービス利用支援事業P	10

令和5年度 上野原市社会福祉協議会 事業報告

I 事業の概要

上野原市社会福祉協議会では、地域に密着した組織として「ささえ ささえられ うえのはらで いきる」を基本理念として、3つの基本目標と10の施策の方向性に基づき事業を行った。令和5年度はアフターコロナ最初の1年と位置づけ、各種事業やイベントについても順次コロナ前同様に実施してきたが、地域のつながりが回復するまでには時間を要している状況である。このような状況に対して、社会福祉協議会の基本的機能である社会福祉資源の創出、育成、活用を事業推進の柱にすえ、市民が住み慣れた地域社会の中でその人らしい暮らしを実現できる地域福祉の推進を目指し、創意工夫しながら事業実施に努めた。

「基本目標1 知る」

〈1〉 福祉の大切さを知ることができる

福祉作品コンクールや福祉のこころ助成事業に加えて、福祉講話など学校行事への協力を行う等、学校と連携した福祉教育を展開した。また、社会福祉大会において、社会福祉の発展に功績があった方や団体を表彰するとともに、「地域の支え合いの重要性」に関する講演会を行い、地域福祉に対する関心を高めた。

〈2〉 暮らしや福祉活動に必要な情報を知ることができる

年4回の社協だよりの発行や市社協ホームページ、SNSの発信、地区社協や地区民協等の地域福祉の担い手と連携した情報発信を行った。そのほか、市社協LINEアカウントの作成やパンフレットの作成などを行い、情報周知に努めた。

「基本目標2 つどい」

〈1〉 ボランティア活動に参加することができる

新たなボランティアを増やすため、助け合いボランティアポイント事業を通じて、個人ボランティア育成のための講座を行った。さらに、団体ボランティア活動周知の支援と団体同士のネットワークづくりとして、「うえのはらボランティア団体紹介パンフレット2024」を作成し、配布を行った。

〈2〉 地域のつどいに参加することができる

ふれあいいいききサロンの推進、活動支援を行うとともに、新規サロンの立ち上げ支援を行った。また、高齢者のいきがいくりのため、竹細工教室や脳の活性化体操教室、グラウンド・ゴルフ大会、東部地域高齢者作品展などを実施した。

〈3〉 地域の福祉活動に参加することができる

生活支援体制整備事業については、すでに活動している協議体の継続支援とともに、新しい地区での協議体立ち上げ支援を行った。また、各地区社協活動の支援や会議等への参加、協力等を実施し、地区社協による小地域での福祉活動を推進した。

「基本目標3 まもる」

〈1〉 相談窓口につながるができる

障がい者や生活困窮者などへの専門的な相談や、インフォーマルな相談にも対応できるように、外部研修による相談支援員の育成や行政などとの連携の強化を行った。また、相談窓口の周知のため、社協だよりやパンフレットなどで相談窓口を紹介した。

〈2〉 生活・権利をまもる

日常生活自立支援事業、法人後見事業を実施し、利用者の権利擁護、生活支援を行った。また、利用者へ適切な支援ができるよう、地区内の医療、福祉、法律等の有識者を交えた日常生活自立支援事業推進委員会や法人後見運営委員会を開催した。

〈3〉 福祉の活動基盤をまもる

地域の福祉活動を支える社協会員の募集を行い、地区社協へ活動交付金を助成し、地域住民による小地域での支え合いなどの地域福祉活動を推進した。また、善意銀行事業や共同募金運動事業に取り組み、地域での様々な福祉活動に取り組む団体を応援するための寄付を募り、活動助成金の交付などを行った。さらに、社協バス・キャラバン、車いす等の福祉用具の貸し出しと、適切な点検や修繕を行った。

〈4〉 みんなの暮らしをまもる

要援護者の見守りネットワークを構築するため、民生委員・児童委員協議会の協力により、要援護者・世帯ケース調査を実施し、その情報をもとに年2回の一斉見守りを行った。また、市と連携した災害時初動対応訓練と災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行うとともに、能登半島地震における災害ボランティアセンター運営支援のために職員を派遣するなど、災害に備える取り組みを実施した。

〈5〉 福祉サービスで暮らしをまもる

在宅の要介護高齢者等に対する病院受診のための移送サービス、要支援者の介護予防のためのはつらつ元気あっぷ教室参加者の送迎に加え、新たにふじみらくらく教室の送迎を開始した。また、障がい児者に、保健・医療・福祉のサービスが適切に提供されるよう、区分認定調査やサービス計画書の作成、モニタリング等を実施するとともに、自立支援協議会への参加など地域における支援体制の構築に努めた。

そのほか、第4次上野原市地域福祉活動計画（令和5年度～令和9年度）の初年度が終了し、各施策の取り組み状況についてまとめ、事業進捗の確認と軌道修正を行った。また、組織の強化を目的に、職員向け研修の実施や人事評価制度の整備を行うなど、令和6年度に向けた体制構築に向けて様々な取り組みを実施した。

II 実施事業

1 法人運営

法人運営事業は、適切な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画等の社会福祉協議会事業全体の管理事業を行った。

番号	事業名	開催日、会場、内容など
1	事業及び会計監査	<ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和5年5月24日(水) ○会場 市総合福祉センターふじみ 事務所 ○内容 令和4年度上野原市社会福祉協議会事業、会計監査
2	理事会・評議員会の開催	<p>1 第1回理事会(令和4年度決算)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和5年6月9日(金) ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和4年度事業報告、令和4年度一般会計決算報告及び監査報告、理事・監事候補者(案)の推薦について、評議員候補者(案)の推薦、評議員選任・解任委員の選任、令和5年度第1次補正予算(案)、定時評議員会の開催日程(案)、第1回評議員選任・解任委員会の開催日程(案)について <p>2 第1回(定時)評議員会(令和4年度決算)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和5年6月28日(水) ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和4年度事業報告、令和4年度一般会計決算報告及び監査報告、理事・監事の選任、令和5年度第1次補正予算(案)について <p>3 第2回理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和5年7月14日(金) ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 会長及び副会長の選定、評議員候補者(案)の推薦、第2回評議員選任・解任委員会の開催日程(案)について <p>4 第3回理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和5年11月9日(木) ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和5年度表彰者及び感謝状贈呈者の決定、職員給与規程の一部改正(案)、嘱託職員給与規程の一部改正(案)、令和5年度第2次補正予算(案)、令和5年度第3回評議員会の開催日程(案)、令和4年度第2次補正予算(案)、理事候補者の推薦について <p>5 第2回評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和5年12月1日(金) ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 令和5年度第2次補正予算(案)について <p>6 第4回理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日 令和6年3月6日(水) ○会場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C ○内容 第三者委員の選任、職員給与規程の一部改正(案)、嘱託職員就業規則の一部改正(案)、令和5年度第3次補

		<p>正予算（案）、令和6年度事業計画（案）、令和6年度当初予算（案）、令和5年度第3回評議員会の開催日程（案）について</p> <p>7 第3回評議員会</p> <p>○議決日 令和6年3月27日（水）</p> <p>○会 場 市総合福祉センターふじみ会議室B、C</p> <p>○内 容 令和5年度第3次補正予算（案）、令和6年度事業計画（案）、令和6年度当初予算（案）について</p>
3	社協会員の募集	<p>○一般会員 6, 961世帯</p> <p>○賛助会員 13名</p> <p>○特別会員 12団体、1名</p>
4	地区社協助成事業の実施	<p>地区社協（9地区）へ活動交付金を助成した。 （一般会員会費の納入額の40%を活動交付金として助成した。）</p>
5	善意銀行事業の実施	<p>善意に基づいて、金銭または物品の寄付を募集し、上野原市の社会福祉能向上に役立てるために実施した。</p> <p>1 善意銀行の受付</p> <p>○金銭 47件 1, 064, 592円</p> <p>○物品 35件</p> <p>2 善意銀行運営委員会 3回開催</p> <p>3 友愛訪問事業の実施</p> <p>（1）夏の友愛訪問</p> <p>○実施期間 令和5年7月下旬から8月上旬</p> <p>○対象者 75歳以上の一人暮らし高齢者及び65歳以上74歳以下で見守りが必要とされる一人暮らし高齢者</p> <p style="text-align: right;">709名</p> <p>○内容 対象者の安否確認と友愛訪問物資（南高梅）の贈呈</p> <p>○協力 上野原市民生委員児童委員協議会</p> <p>（2）冬の友愛訪問（共同募金事業との共同事業）</p> <p>○実施期間 令和5年12月～1月</p> <p>○対象者 準要保護世帯 9世帯</p> <p>重度障がい者 279名</p> <p>寝たきり高齢者 20名</p> <p>ひとり親世帯 33世帯</p> <p>認知症高齢者 48名</p> <p>ひとり暮らし高齢者 609名</p> <p>○内容 対象者の安否確認と友愛訪問物資（米券）の贈呈</p> <p>○協力 上野原市民生委員児童委員協議会</p> <p>4 災害見舞金事業の実施 1件</p> <p>5 ボランティア活動保険助成事業の実施</p> <p style="text-align: right;">助成団体数 12団体</p>

		6 福祉のこころ普及事業 助成数 2校
		7 善意銀行助成事業 助成数 0件
6	社協バス・キャラバンの管理運行	1 社協バスの運行 市民の社会福祉並びに地域福祉の向上を目的に運行。 ○貸出件数 88件 ○運行日数 88日 ○使用団体 20団体 2 キャラバンの運行 ○貸出件数 75件 ○運行日数 75日 ○使用団体 8団体

2 福祉活動推進事業

住民参加や協働による福祉活動の支援、福祉のまちづくりや福祉コミュニティづくりなど地域福祉を推進する事業を行った。

番号	事業名	開催日、会場、内容など
1	ボランティアセンター活動事業の実施	1 ボランティア（団体・個人）登録の促進 ○登録団体 23団体 ○個人 39名 2 ボランティアグループ助成事業の実施 ○助成団体数 12団体 3 ボランティア活動保険への加入の促進 ○加入者 383名 4 ボランティアまつりの開催 令和5年度は団体ボランティア活動の周知のため、「うえのはらボランティア団体紹介パンフレット2024」を作成し配布した。 5 収集ボランティア（ペットボトルキャップ、古切手、使用済みカード）の受付 6 助け合いボランティア・ポイント制度事業 市内の高齢者を対象に、市内施設でのボランティア活動にポイントを付与し、介護予防とボランティア活動の推進を目的に実施。また、登録者に向けた養成講座を開催した。 ○登録者数 27名 ○受け入れ施設数 23か所
2	広報・啓発活動事業の実施	1 社協だより発行 ○発行回数 全4回（5月、8月、11月、2月） ○発行部数 9,000部（全戸配布） 2 ホームページ、Facebookの運営

3	第19回上野原市社会福祉大会の開催	<p>社会福祉関係者が一堂に会し、今日まで社会福祉の発展に功績のあった方々及び団体を表彰し、感謝の意を表すとともに、今後の社会福祉の推進方向を探ることを目的に開催。</p> <p>日時：令和6年3月2日（土） 会場：上野原市もみじホール</p> <p>1 市社会福祉協議会会長表彰</p> <p>(1) 表彰規程第3条第1号表彰 3名 (2) 表彰規程第3条第2号表彰 3名 (3) 表彰規程第3条第3号表彰 該当者なし (4) 表彰規程第3条第4号表彰 3名 (5) 表彰規程第3条第5号表彰 該当者なし (6) 表彰規程第4条第1号感謝 10団体 (7) 表彰規程第4条第2号感謝 該当者なし</p> <p>2 福祉作品コンクール最優秀者</p> <p>(1) ポスターの部 9名 (2) 標語の部 12名 (出品数2, 310点)</p> <p>3 市老人クラブ連合会会長表彰</p> <p>(1) 表彰規程第2条第1号表彰 3名 (2) 表彰規程第2条第2号表彰 1団体 (3) 表彰規程第2条第3号表彰 30名 (4) 表彰規程第2条第4号表彰 3名</p> <p>4 記念講演</p> <p>○演題 「地域での支え合いの重要性について」 ～みんなで支え合う地域をつくりませんか～ ○講師 鶴山芳子 氏 (公益財団法人さわやか福祉財団常務理事)</p>
4	ふれあいいきいきサロン推進、支援	<p>地域を拠点に、その地域に住む人々が主体となって、高齢者の健康維持や介護予防、高齢者や障がい児者の閉じこもりの防止や子育て中の親などの情報交換の場として行われているふれあいいきいきサロンの推進並びに支援を行う。新型コロナウイルス感染拡大により活動頻度を減らすサロンや休会するサロンが多くみられたため、活動再開に向けた相談対応や活動支援を行った。</p> <p>1 ふれあいいきいきサロンの新規立ち上げ支援 ○新規立ち上げサロン 3団体</p> <p>2 ふれあいいきいきサロン並びに子育てサロンへの活動費助成 ○助成金申請サロン 48団体</p>
5	要援護者・世帯	<p>市内に居住する要援護者及び世帯の実態を把握し、今後の市社会福祉協議会の事業のための基礎資料を得て、上野原市の地域福祉の</p>

	ケース調査	<p>向上を目的に実施。</p> <p>○実施日 令和5年10月1日基準</p> <p>○対象者 準要保護世帯 重度障がい者 ひとり親世帯 寝たきり高齢者 認知症高齢者 ひとり暮らし高齢者</p> <p>○協力 上野原市民生委員児童委員協議会</p>
6	共同募金事業	<p>1 共同募金運動の実施</p> <p>○実施期間 令和5年10月1日（土）から 令和6年3月31日（金）</p> <p>2 街頭キャンペーン運動の実施</p> <p>○実施日 令和5年10月2日（月）</p> <p>○場所・参加者 ・JR上野原駅 16名 ・JR四方津駅 6名</p> <p>3 配分事業の実施</p> <p>(1) 地域社会福祉事業 子育て・障がい者サロン活動費助成【再掲載】</p> <p>(2) あったかサービス事業 ふれあいいきいきサロン活動費助成【再掲載】</p> <p>(3) 市町村社協地域福祉活動事業 社協だよりの発行【再掲載】</p> <p>(4) 地区社協等小地域福祉活動事業 ふれあい広場・子どもの遊び場への助成</p> <p>(5) 地域福祉活動団体推進事業</p> <p>①ボランティアまつり事業【再掲載】</p> <p>②ボランティア活動支援【再掲載】</p> <p>(6) 歳末たすけあい（冬の友愛訪問）事業【再掲載】</p> <p>4 災害見舞金事業の実施 1件</p>
7	ひまわりクラブ事業 （上野原市老人クラブ運営事務事業）	<p>1 ひまわりクラブ理事会、総会の開催</p> <p>○開催日 令和5年4月26日（水）</p> <p>○内容 令和4年度事業報告・収支決算報告、令和5年度事業計画（案）・令和5年度収支予算（案）について</p> <p>2 高齢者の生きがい活動の実施</p> <p>(1) グラウンド・ゴルフ教室（全11回）</p> <p>○開催日 令和5年6月21日（水）から11月15日（水）</p> <p>○参加者 延べ433名</p> <p>(2) 第10回上野原市グラウンド・ゴルフ大会（団体戦）</p> <p>○開催日 令和5年7月12日（水）</p> <p>○会場 桂川野球場</p>

		<p>○参加者 18チーム 97名 (3) 三市村交流グラウンド・ゴルフ大会 (団体戦) ○開催日 令和5年11月8日 (水) ○会場 桂川野球場 ○参加者 20チーム 111名 (4) 山梨県老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会 ○開催日 令和5年10月4日 (水) ○会場 小瀬JITリサイクルインクスタジアム ○参加者 3チーム 18名 (5) 山梨県シルバー作品展への出展 ○開催日 令和5年6月16日 (金) から6月18日 (日) ○会場 山梨県立図書館 ○出品数 4作品 (6) 東部地域高齢者作品展の実施 ○開催日 令和6年2月6日 (水) から2月8日 (金) ○会場 上野原市文化ホール (もみじホール) ○出品数 49作品 (7) 第62回山梨県老人福祉大会への参加 ○開催日 令和5年9月11日 (月) ○会場 甲府市総合市民会館 ○出席者 3名 (8) 竹細工教室 健康維持と会員増強のため、竹細工教室を実施。 ○回数 全5回 ○会場 秋山老人福祉センター ○参加者 延べ15名 (9) シナプソロジー教室 健康維持と会員増強のため、脳トレ体操教室を実施。 ○回数 全9回 ○会場 各単位クラブ活動場所等 ○参加者 延べ150名 (10) いきいき山梨ねんりんピックへの参加 ○開催日 令和5年9月23日 (木) ○会場 小瀬スポーツ公園 ○参加者 6名</p> <p>3 会誌「むろがや」の発行 1600部</p> <p>4 単位クラブへの支援 (活動費の助成)</p> <p>5 ひまわりクラブ役員研修旅行 ○開催日 令和5年10月26日 (木) ○行き先 箱根・芦ノ湖・大涌谷観光 (日帰り) ○参加者 18名</p>
8	福祉協力員事業	福祉協力員の活動実態の調査の準備を進めるとともに、規程や役割について検討を進めている。

9	災害対策事業	<p>1 市防災フェスタへの出展 ○開催日 令和5年8月27日(日) ○会場 上野原市役所センタープラザ ○内容 市社協が担う災害ボランティアセンターの役割を伝えるため、パネル展示や動画放映にて周知を行った。</p> <p>2 市災害時初動対応訓練、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 ○実施日 令和6年1月21日(日) ○会場 市総合福祉センターふじみ ○参加者 9名 ○内容 市が行った災害時初動対応訓練に参加し、福祉避難所の設営等を手伝うとともに、市社協においても災害ボランティアセンターの立ち上げまでの初動対応の訓練を行った。</p>
10	生活支援体制整備事業	<p>「誰もが地域で最後まで暮らし続けることができる地域づくり」を目標に、住民主体による生活の支え合いの推進を各地区で展開した。現在、6地区(大目、巖、上野原、桐原、島田、秋山)で合計8団体の協議体が活動しており、活動や定例会に生活支援コーディネーターが参加し、活動支援を行った。協議体未整備地区については、新規立ち上げに向けて地域資源の訪問や情報収集を行うとともに、協議体同士の交流会や学習会を行った。</p> <p>1 第1回生活支援体制整備事業協議体交流会 ○開催日 令和5年12月8日(金) ○会場 市総合福祉センターふじみ ○参加者 26名 ○内容 各協議体の活動発表とグループワーク、講師の講評 ○講師 公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事 鶴山芳子氏</p> <p>2 第2回生活支援体制整備事業協議体交流会 ○開催日 令和6年3月8日(金) ○会場 市総合福祉センターふじみ ○参加者 25名 ○内容 「八王子市における移動支援サービスについて」 ○講師 特定非営利活動法人八王子共生社会推進会議 「もやい」 理事長 大福 族生氏</p>
11	各地区社協事務局運営	<p>地区担当職員を配置し、9地区の地区社会福祉協議会の事務局運営を行うとともに、敬老事業などの事業運営補助を行った。</p>
12	結婚相談所運営事業 (上野原市結)	<p>「一組でも多くのカップルを誕生させるために」に13名の相談員が輪番制で毎週日曜日に相談支援を実施した。また、毎月1回定例会を行うとともに、年2回ふれあいパーティーを実施し、出会い</p>

	婚相談所事務局運営)	<p>の場を提供した。</p> <p>○マッチング数 9件</p> <p>○成婚数 2組</p>
13	手話奉仕員養成事業【障害児者社会参加促進事業】	<p>聴覚に障害がある方との交流活動の促進や、市の広報活動などの支援者養成のため、手話奉仕員養成研修を開催した。入門課程19回、基礎課程22回の全41回開催し、日常会話程度の手話表現技術を習得した。</p> <p>○日程 令和5年6月9日(金)～3月22日(金)</p> <p>○会場 市総合福祉センターふじみ</p> <p>○修了者 入門課程22名 基礎課程19名</p>
14	中高年対象介護入門講座	<p>市内の新たな介護人材の発掘を目的に、介護分野に関心を持つ中高年齢者を対象に、介護の知識、技術習得のための基礎的な入門講座を開催した。</p> <p>○日程 令和6年1月17日(水)～2月7日(水)全4日</p> <p>○会場 市総合福祉センターふじみ</p> <p>○受講者数 19名</p>

3 地域福祉サービス利用支援事業

地域福祉サービス事業は、福祉サービス利用等のサービス利用の援助や地域生活支援に向けた相談・支援活動等を行った。

番号	事業名	開催日、会場、内容など
1	生活福祉資金貸付事業	<p>経済的に生活が困難な世帯や障がい者や高齢者世帯に資金の貸付を行い、安定した生活を目指し、経済的自立と生活意欲の助長を支援する。また、特例貸付に係る相談支援業務を受託し、償還に関する事務や相談支援を行った。</p> <p>1 貸付についての相談</p> <p>○相談件数 21件</p> <p>2 貸付世帯への償還指導、相談</p> <p>○貸付件数 0件</p> <p>○指導協力 民生委員児童委員</p>
2	日常生活自立支援事業	<p>障がい者や高齢者が地域で安心して暮らせるよう生活支援員が関係機関などと連携を取りながら支援を行う。</p> <p>○契約者数 26名 (内訳) 知的障がい者 12名 精神障がい者 11名 認知症高齢者 2名 その他 1名</p> <p>○支援回数 延べ 1,079回</p> <p>○支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの利用支援 ・日常生活に必要な事務手続き援助 ・定期的な訪問、相談支援

		<ul style="list-style-type: none"> ・金銭管理 ・預貯金通帳、印鑑、年金証書等の管理、保管など <p>○契約等についての問い合わせ件数 8件</p>
3	移送サービス事業	<p>1 病院受診のための移送サービス事業</p> <p>○利用件数・登録者数 延べ 3, 306件・381人</p> <p>2 通所型サービスC事業（元気あっぷ教室）送迎事業</p> <p>○利用件数・利用者数 延べ 100件・276人</p> <p>3 ふじみらくらく教室送迎事業</p> <p>○利用件数・利用者数 延べ 34件・49人</p>
4	生活困窮者自立支援事業	<p>1 生活困窮者自立支援事業</p> <p>新たなセーフティネットとして、生活保護に至る前の方（経済的に困窮し生活や仕事に心配・不安を抱えている）に対し、相談支援を行い自立の促進を図る。</p> <p>○相談件数 23件</p> <p>○内容 生活相談支援、就労相談支援 など</p> <p>2 子どもの学習支援事業</p> <p>貧困の連鎖を防ぐため、困窮世帯の子どもへの支援として対象世帯の児童・生徒へ「学習支援教室」を実施。</p> <p>○登録者数 19名</p> <p>○開催回数 30回</p>
5	ハッピーバースデー事業	<p>上野原市に住む生後6カ月までの赤ちゃんとその保護者を対象に、民生委員児童委員と市社協職員で誕生した赤ちゃん宅を訪問し、記念品を手渡し、育児についての不安や悩みの解消と地域で育児を支援する民生委員児童委員の紹介を行った。</p> <p>○訪問件数 57件</p>
6	障がい児者相談支援事業	<p>1 計画相談</p> <p>障がい児者のサービス等利用計画の作成及びモニタリング実施。</p> <p>○契約者数 42名</p> <p>○計画作成・モニタリング数 49件</p> <p>2 区分認定調査</p> <p>障がい児者の障がい支援区分認定調査の実施。</p> <p>○実施件数 24件</p> <p>3 委託相談</p> <p>市内在住の障がい者への相談支援等の実施。</p> <p>○契約者数 35名</p> <p>○相談件数 延べ 155件</p>
7	こころの健康相談事業	<p>自殺を予防する事を主とし実施。また、ひきこもり支援や精神障がい者に対する相談支援も併せて実施。</p> <p>○相談者数 延べ 20人</p> <p>○相談件数 124件</p>

8	障がい者基幹 相談支援セン ター	<p>障がいの種別や各種のニーズに対応し、より専門性の高い相談支援を実施。また、関係機関と連携し、障がい者やその家族が安心して暮らせる地域づくりを推進した。</p> <p>○相談者数 延べ 163人</p> <p>○相談件数 516件</p>
9	法人後見事業	<p>認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など意志決定が困難な方々の判断能力を補い、法人として権利を擁護することを目的とする。</p> <p>○運営委員会 令和6年1月24日（水）</p> <p>○契約件数 1件</p>